

## 2) 国土地理院からの情報提供

# 大規模災害時に地理空間情報を提供(継続)

資料-1-2

国土地理院

- 国土地理院は災害対策基本法に基づく指定行政機関（四国地方測量部は指定地方行政機関）として、大規模災害発生時には、関係機関に地理空間情報（空中写真など）を提供します。また、ホームページ等のWebから国民の皆様にも公開します。

**防災地理情報の整備・公開・提供**

治水地形分類図  
土地条件図  
色別標高図  
など

**被災状況の把握・分析**

UAV(ドローン)による調査  
浸水推定図  
くにかぜⅢ  
空中写真緊急撮影  
正射画像  
垂直写真  
斜め写真  
高解像度の画像は、罹災証明や災害査定書類に使用可能

**提供・公開**

関係する機関（国、県、市町村等）に提供します。

外付HDD DVD

ホームページ等で公開

地理院地図  
QRコード

地理院地図 検索

<https://maps.gsi.go.jp/>

# 自然災害伝承碑を地図に掲載(継続)

資料-1-2

国土地理院

- 過去に起きた津波や洪水などの自然災害の情報を伝える石碑を「自然災害伝承碑」として地理院地図などへ掲載することにより、自然災害の教訓を地域のみなさまに適切にお伝えし、先人の教訓を踏まえた的確な防災行動による被害の軽減を目指す。

**防災基本計画（平成30年6月中央防災会議）**  
第2編第1章第3節国民の防災活動の促進  
4 災害教訓の伝承  
国及び地方公共団体は、過去に起こった大規模災害の教訓や災害文化を確実に後世に伝えていくため、（略）広く一般の人々が閲覧できるように地図情報その他の方法により公開に努めるものとする。また、災害に関する石碑やモニュメント等の持つ意味を正しく後世に伝えていくよう努めるものとする。

**新刊行の紙地図に掲載**

2万5千分1地形図「高知」(部分拡大)

**四国地方の公開状況**

18市町村59基  
2020年4月1日現在

地理院地図  
↓  
画面左上の「地図」  
↓  
「災害伝承・避難場所」  
↓  
「自然災害伝承碑」を選択  
↓  
災害種別を選択  
地図記号をクリック  
伝承碑画像をクリック  
↓  
碑銘、災害名、伝承内容などを表示

概要	
碑名	出羽屋敷平石碑（再建）
災害名	安芸南海地震（1854年12月24日）
災害種別	地震・津波
建立年	1928
所在地	徳島県海部郡牟岐町出羽屋敷
伝承内容	慶永7年(1854)12月23日朝晩に安芸南海地震が発生し、約6mの断層の上下が動いた。翌24日午後4時に安芸南海地震が発生し、津波に襲われたが、公団敷では崩れが山の上に遺